

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム あかね苑

作成日：平成23年9月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	今後はわかりやすい議事録の記入や、参加されていない家族への開示方法を検討することで、会議への理解や関心が深まっていくことが期待される。	会議の資料や議事録を見る事で、取組みの内容を誰もが理解し共有に繋げる。また、意見やアドバイスを頂く事で、ケアの向上へと繋げる。	議事録は内容をわかりやすく、また読みやすいように、パソコンで入力するようにし、家族の面会時に議事録と資料を配布し、また遠方の方には郵送する。	6ヶ月
2	13	地震や風水害・備蓄などについて検討されておりマニュアルに沿った職員研修や訓練・備蓄の実現が期待される。又、地域の方々の訓練への呼びかけを引き続きお願いしたい。	年2回の訓練だけではなく地震や風水害等の訓練を行っていく。又、地域の方々へ訓練に参加して頂く。	月1回、第三土曜日に訓練を行う。備蓄については孔和会全体で購入を急ぎ対応したい。広報誌あかね丸や呼びかけにて地域の方達への参加を促していく。	12ヶ月
3	45	リフト浴の設置により浴室内のスペースのゆとりが多少失われることから、浴室や脱衣所の整頓を行うことで、安全ですっきりとした空間につながっていくと思われる。	環境整備を行う事で、入居者様に安全に入浴して頂き、くつろげる空間を提供する。	脱衣室の収納庫の整理を行い、入浴後は使わない物を収納庫に収納する。すっきりとした空間が保てるよう、チェック表を作り、整理整頓に努める。	6ヶ月
4	54	庭先のデッキなども、家族の面会場所として広報誌や訪問時に周知し活用される事を期待したい。また、玄関からリビングがオープンになっており、センサーの音量に関しては検討が必要と思われる。	入居者様とご家族が、ゆっくりと会話ができるスペースを提供し、またそれを周知することで、ご家族に気軽に足を運んで頂き、ご家族との結びつきを深める事に繋げる。	苑庭のレイアウトを検討し、テーブルを置くなどして、くつろげる空間を作る。また、屋内のスペースも検討し、スクリーン等を使用し、区切られた空間を確保する。面会時などに、使用して頂けるよう、広報誌等で、周知を図る。	6ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。